

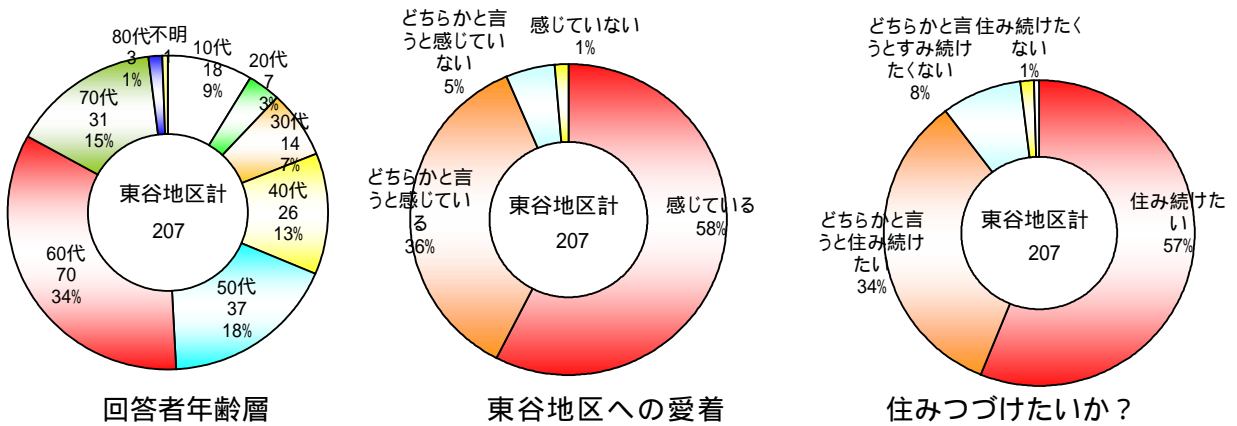
東谷まちづくりアンケート結果

東谷地区のこれからのまちづくりのあり方を検討するため東谷地区の住民の方々にアンケート調査を実施しました（平成 23 年 7～8 月）。その結果を報告します。住民の皆さんありがとうございました。

回答者と東谷への愛着度

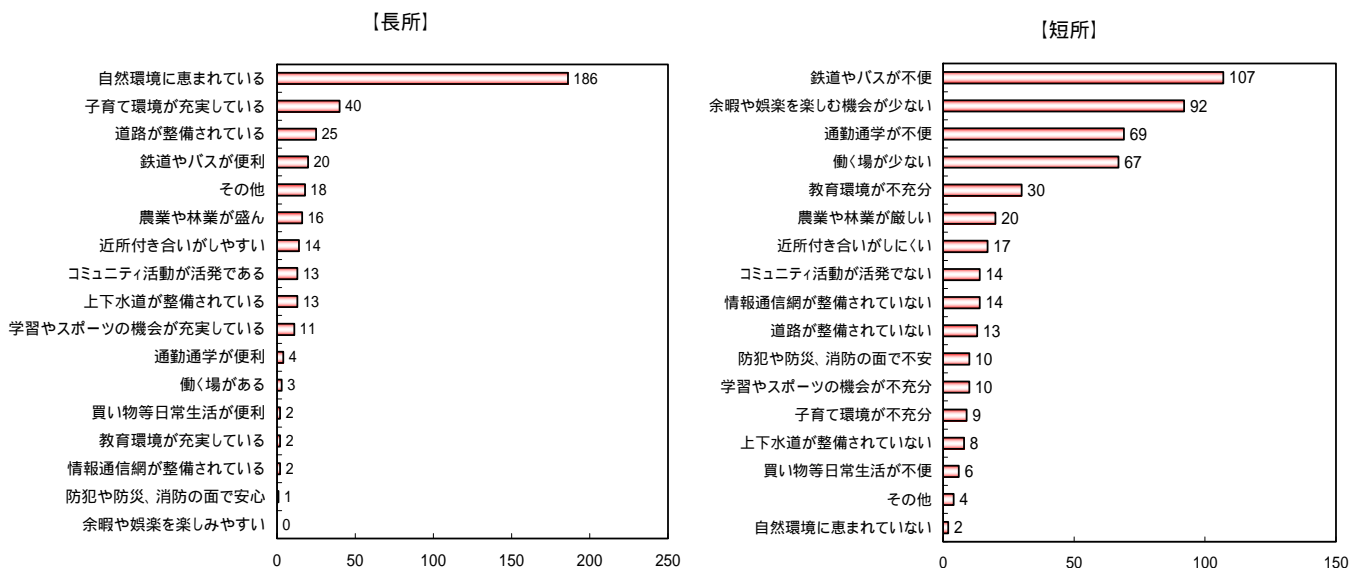
回答数は、男性が 143 名、女性が 64 名で、合計 207 名である。アンケート調査の目標 200 件を上回った。年齢別には 60 歳代が 34%で一番多く、次いで 50 歳代の 18%、70 代の 15%となっている。10 歳代、20 歳代はあわせて 12%、40 歳代は 26 人のうち 15 人は女性である。

このうち東谷地区に愛着を「感じている」とする人が 58%、「どちらかと言うと感じている」が 36%で、殆どの方が東谷地区に愛着を感じているとの結果である。また、「住み続けたい」が 57%、「どちらかというと言住み続けたい」が 34%で、あわせて 9 割を超えている。



東谷地区の長所と短所

東谷地区の長所としては「自然に恵まれている」とする人が圧倒的に多く、2位は「子育て環境が充実している」である。短所としては「鉄道やバスが不便」が一番多く、「余暇や娯楽を楽しむ機会が少ない」、「通勤通学が不便」、「働く場が少ない」の順である。



東谷地区の長所と短所

コミュニティ活動・事業の認知度と評価

東谷地区で現在行われている 83 のコミュニティ活動・事業について知っているかどうか、また、知っていると答えた方にその活動・事業を評価してもらった。その結果を踏まえて下記のように認知度と評価度を計算し、A A , A B , B A , B B の 4 つに分類した。

$\text{認知度} = \frac{\text{知っているとした件数}}{\text{アンケート総数}}$ $\text{評価度} = \frac{\text{評価するとした件数}}{\text{知っているとした件数}}$

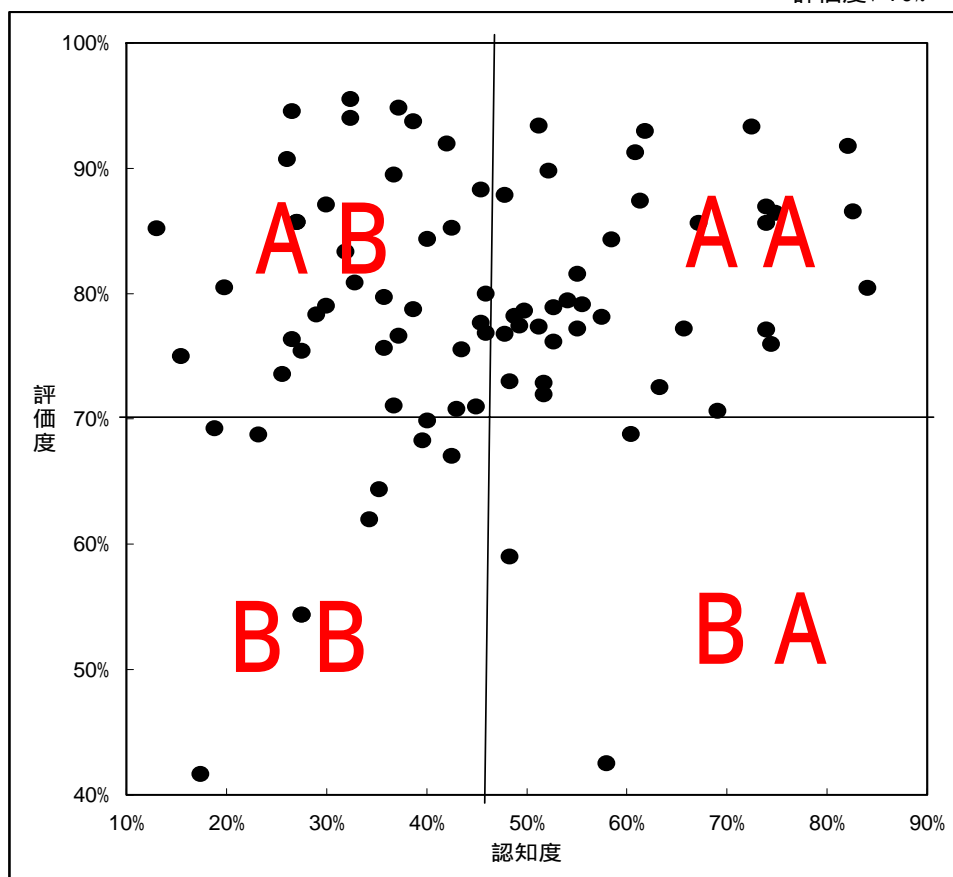
分類別の各活動・事業の展開の方向性は、下表のとおりとなる。

コミュニティ活動・事業の評価と今後の方向性

評価	内 容	今後の方向性
A A	認知度、評価度とも高い活動・事業	現在の活動を継続維持する。
A B	認知度は低いが、それを知っている人の評価が高い活動・事業	活動や事業への住民等の参加を促すとともに宣伝広報などにより認知度を上げる。
B A	認知度は比較的高いが評価が低い活動・事業	活動や事業の内容を見直し、評価を上げるような工夫が必要。
B B	認知度、評価度とも低い活動・事業	改廃を含めて検討する必要がある活動・事業

認知度と評価度による活動・事業の評価

【基準値】 認知度：46%
評価度：70%

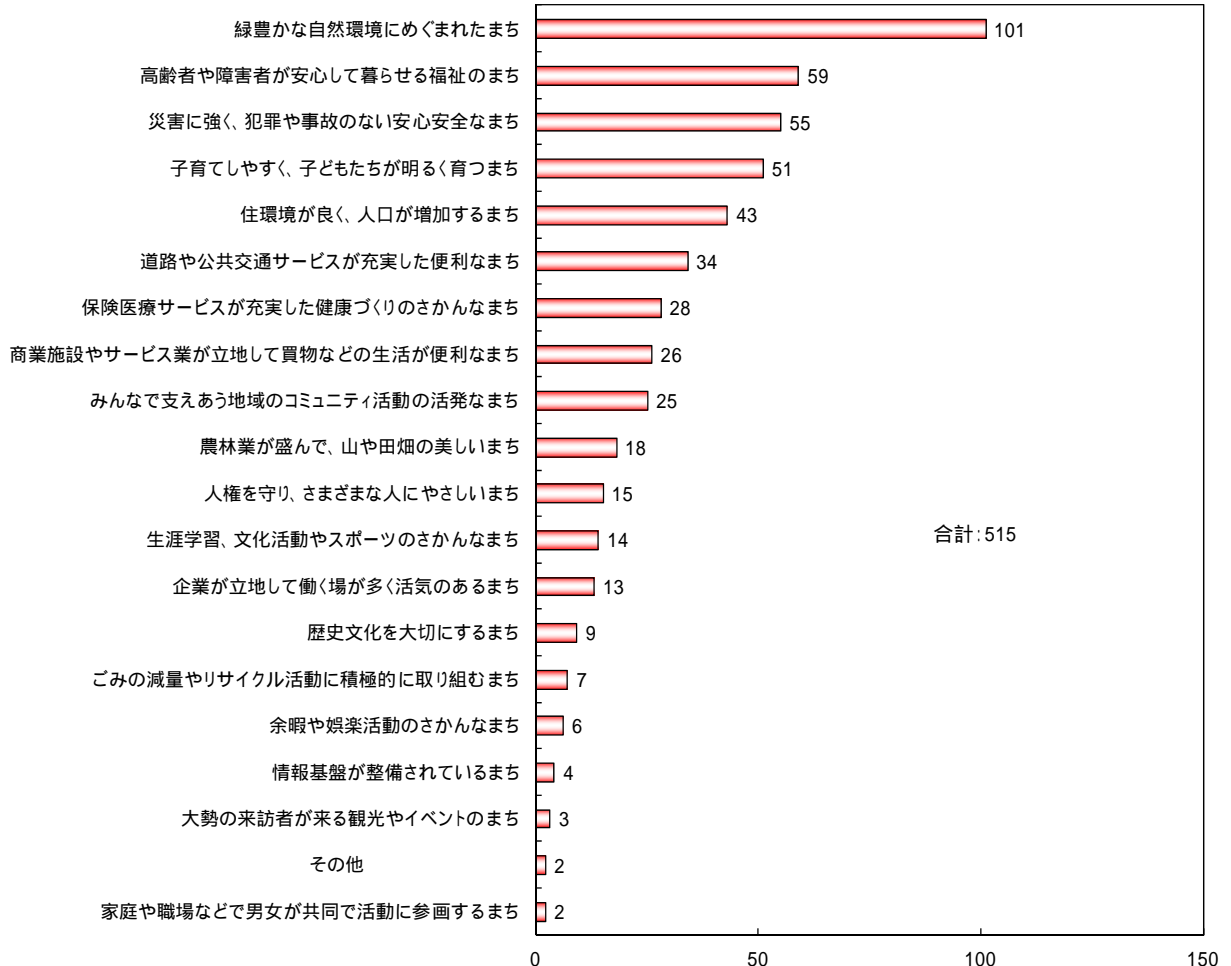


まちづくり協議会及び関係団体のコミュニティ活動の評価

NO	活動・事業名	評価結果	NO	活動・事業名	評価結果
1	平尾台観光まつり	AA	43	親善ソフトバレー大会	AB
2	東谷地区区民体育祭	AA	44	特定検診	AB
3	市政だより等の配布事業	AA	45	東谷のイベントへの支援と参加	AB
4	野焼き・防火帯設置事業	AA	46	センターの清掃活動(年3回)	AB
5	東谷地区文化祭	AA	47	ふれあいネットワーク事業	AB
6	東谷地区成人祭	AA	48	環境活動(ごみ袋の配布、広報活動など)	AB
7	東谷地区敬老会	AA	49	パソコン講座	AB
8	平尾台クロスカントリー	AA	50	専門家による健康講話	AB
9	古紙回収事業	AA	51	ほたるの再生事業	AB
10	チャリティーコンサート	AA	52	小倉南区のイベントの支援と参加	AB
11	市民センターだより	AA	53	3世代交流グラウンドゴルフ大会	AB
12	東谷地区ソフトボール大会	AA	54	センターの健康コーナー	AB
13	共同募金、歳末たすけあい募金	AA	55	花植え運動	AB
14	パトロール事業(シンナーなど)	AA	56	東谷駐在所連絡協議会	AB
15	生活安全パトロール	AA	57	不法投棄のパトロール	AB
16	学童保育クラブの運営	AA	58	食育・元気キッズ	AB
17	まちづくりだよりの発行(毎月)	AA	59	平尾台トレイルラン	AB
18	市民講座	AA	60	EV体操の実践と普及	AB
19	東谷川の水害対策(要請)	AA	61	公園愛護会事業(地域総括補助金の配分)	AB
20	各種クラブ活動	AA	62	まちづくりだよりの健康トーク	AB
21	センターの職員採用	AA	63	青少年健全育成事業(講演会など)	AB
22	東谷農業まつり	AA	64	救急法・家庭看護法の講習会	AB
23	子育て支援事業(ランラン、ちいっちゃんたまご)	AA	65	河川の維持事業(地域総括補助金の配分)	AB
24	東谷カップグラウンドゴルフ大会	AA	66	救急法の講習会	AB
25	防犯灯の整備維持事業	AA	67	センターのホームページ	AB
26	赤十字募金活動	AA	68	まちづくりホームページ	AB
27	市や区のイベント支援と参加	AA	69	いこいの家の運営(地域総括補助金の配分)	AB
28	防火・防災活動	AA	70	地域団体事務代行支援	AB
29	東谷のイベントへの支援と参加	AA	71	ふゆ花火	BA
30	絵手紙事業	AA	72	猿害対策	BA
31	市民センター運営事業	AA	73	郷土資料館の運営管理	BA
32	ふれあい昼食交流会	AA	74	東谷地区役員歓送迎会	BB
33	南区のイベントへの支援と参加	AA	75	地域総括補助金制度	BB
34	下水道の整備(要請)	AA	76	ふれあい卓球大会	BB
35	老連主催グラウンドゴルフ大会	AA	77	騒音・振動・水質・大気汚染などの環境対応	BB
36	自治公民館の運営	AB	78	平尾台おでかけ交通の運営	BB
37	ウォーキング大会	AB	79	林道・台上道路の整備(要請)	BB
38	東谷地区新年祝賀会	AB	80	つつみ・農業用水の整備(要請)	BB
39	家庭学級・成人教育	AB	81	郷土資料館のパンフ作成	BB
40	人権学習	AB	82	10館交流フェスティバル	BB
41	踊りの講習会・練習	AB	83	地域課題の勉強会(道の駅、地区計画など)	BB
42	道路の整備(要請)	AB			

将来の東谷地域の姿

将来の東谷地区の姿としては、「緑豊かな自然環境にめぐまれたまち」を選んだ人が 100 人を越えている。また、「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉のまち」、「災害に強く、犯罪や事故のない安心安全なまち」、「子育てしやすく、子どもたちが明るく育つまち」が 50～60 人で続く。



将来の東谷地域の姿

あるべき姿のキャッチフレーズ

「10年後の東谷地区のあるべき姿を、簡単な標語やキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものか」と尋ねたところフレーズのキーワードとして以下のものが多かった。

自然、緑、環境、地球にやさしい
 人、ふれあい、あいさつ、みんなで、人にやさしい
 住みたい、住みよい
 安心、安全、明るい、元気
 高齢者、子ども、若者

上記を踏まえて【10周年記念事業テーマ】を右のように決定した。

【10周年記念事業テーマ】
 人にやさしい
 緑豊かな
 住みよい東谷をめざして
 これまでをふりかえり
 これからの十年を考える

東谷地区において今後展開すべき施策

東谷地区において今後展開すべき具体的な施策についてその重要度について聞いたところ「特に重要」との指摘が最も多かったのが「猿・いのしし対策」、2位は、「東谷川の整備、治山など水害対策」、続いて「パトロールなどの地域の安全や防災・防犯・消防活動の充実」、「騒音・振動・水質・大気汚染などの環境対策」、「市街化調整区域の撤廃や地区計画の適用など家や施設を建てやすくする施策」が続く。

【特に重要】との指摘が多い具体的な施策（上位20位）

順位	具体的な施策	指摘数
1	猿・いのしし対策	97
2	東谷川の整備、治山など水害対策	83
3	パトロールなどの地域の安全や防災・防犯・消防活動の充実	62
4	騒音・振動・水質・大気汚染などの環境対策	47
5	市街化調整区域の撤廃や地区計画の適用など家や施設を建てやすくする施策	45
6	河川の清掃美化活動	43
7	東谷地区の防災計画(マニュアル)の作成	42
8	防犯灯の整備	40
9	農林業後継者の育成	38
10	高齢者を介助・支援する活動	36
11	幹線道路の歩道の整備	36
12	公共交通サービスの充実	35
13	すれちがいでできない道路の拡幅や離合場所の確保	34
14	保険医療施設の立地推進	33
15	自治会への加入促進	32
16	青少年や若者世代の活動への参加促進	31
17	東谷区民体育祭の事業の充実と参加促進	30
18	住宅開発	29
19	古紙回収や広報活動などによるリサイクル活動や省資源活動	28
20	下水道の整備	28

【特に重要、重要】との指摘が多い具体的な施策（上位10位）

順位	具体的な施策	指摘数
1	パトロールなどの地域の安全や防災・防犯・消防活動の充実	164
2	猿・いのしし対策	160
3	東谷川の整備、治山など水害対策	160
4	河川の清掃美化活動	160
5	防犯灯の整備	159
6	高齢者を介助・支援する活動	151
7	古紙回収や広報活動などによるリサイクル活動や省資源活動	151
8	騒音・振動・水質・大気汚染などの環境対策	148
9	東谷地区の防災計画(マニュアル)の作成	146
10	障害者を介助・支援する活動	144